

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

数値は%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3 4	6 6	0	越谷市の基準を超えており適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	3 4	6 6	0	越谷市の基準に準じているが十分な職員配置とは言えない。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	1 0 0	0	去年からの課題である玄関先の階段の改善を考えていく。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1 0 0	0	0	朝、夕のミーティングを行い、目標設定と振り返りを行っている。必要に応じて会議を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1 0 0	0	0	年に1度、ホームページ上で公開していくことで把握と改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6 6	3 4	0	公開し、業務の改善につなげている。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6 6	3 4	0	事業所内での評価を行い改善に努めている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	1 0 0	0	0	定期的内部研修を行っている。今後、発達障害総合支援センターの研修への積極的な参加を目指す。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	1 0 0	0	0	申し送りや電話、メールでのヒアリングにも重点をおき、普段から家庭や学校での様子を伺っている。定期的に個別支援計画書を見直しし、作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1 0 0	0	0	発達検査の結果がある場合は提出のご協力をいただき適切な支援につなげている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1 0 0	0	0	常勤職員が中心となってプログラムを立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	1 0 0	0	0	様々な活動や支援方法を意見交換しながら取り入れている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6 6	3 4	0	平日放課後は室内で個別課題や小集団活動の取り組み、祝日や長期休暇は戸外活動、調理活動など平日に行えないイベントを行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	1 0 0	0	0	児童や保護者様の要望に寄り添った目標を設定し個別、小集団での活動。ソーシャルスキルトレーニングを行うグループワークを取り入れた支援を行い個別支援計画に反映している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1 0 0	0	0	始業前には必ずその日の活動や1人1人に応じた支援内容を確認している。状況に応じて担当制にすることで役割分担をし各役割が遂行できるように話し合っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1 0 0	0	0	その日の振り返りは終礼で行い情報や意見を共有し、個別記録に記載し次回の支援につなげている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1 0 0	0	0	業務日誌の個別記録欄にその日の様子を詳細に記載し、課題や支援方法の検証、前回との比較を行うことで次回への支援の改善につなげている。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	1 0 0	0	0	半年に1度のモニタリング、必要に応じての個別面談を行い、保護者の方、保護者の方を通してのお子さまのご要望をお聞きし適宜、見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1 0 0	0	0	ガイドラインに沿いながら惰性的な支援にならないように職員で話し合いの場をもうけている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1 0 0	0	0	相談支援専門員、保護者様との三者面談は必要に応じて行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	1 0 0	0	0	保護者を通して学校での様子の共有を行っている。学校との情報共有を直接行った際は保護者様にも報告を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				もしもの時に備えて、事前に主治医やかかりつけ医の確認を行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1 0 0	0	0	保護者を通して、就学前に利用していた母集団での様子などの情報を共有している。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				卒業をしたお子様がいないので、このような経験がまだない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6 6	3 4	0	埼玉県発達障害支援専門研修等の参加を積極的に受講していく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	6 6	3 4	今後は感染症対策を行いながら、積極的に交流の場を増やしていく。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	1 0 0	0	参加していない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1 0 0	0	0	送迎時の申し送り時や連絡帳に特記事項を記載し、家庭や学校の様子、事業所での活動の様子の情報共有をしている。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1 0 0	0	0	必要に応じて保護者に情報共有やアドバイスをさせていただいている。また、知識や支援方法を学び職員間で共有している。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	1 0 0	0	0	契約時に重要事項説明書に基づき説明を行っている。また、利用開始後も必要に応じて説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1 0 0	0	0	保護者からの相談は職員間で共有し一緒に検討をする時間を設けている。その時の状況に応じて電話、メール等で保護者の方と情報の共有を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	6 6	3 4	今後、保護者様同士の交流の場を設けていく。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	1 0 0	0	0	苦情受付担当者と解決責任者を重要事項説明書に記載している。苦情が発生した際は職員間でその原因を分析し改善と防止策を検討し再発防止に努めている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1 0 0	0	0	月に1回のお便り、ホームページを定期的に更新している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	1 0 0	0	0	職員全員に注意喚起をし情報の漏洩がないように努めている。鍵付きの書庫に保管している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1 0 0	0	0	送迎時や連絡帳で対応をさせていただいている。伝え方にも配慮をし、必要に応じて電話、メール等でより詳しい情報の共有を行っている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6 6	3 4	地域の方との交流を今後、増やしていく。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1 0 0	0	0	マニュアルに沿って職員間で理解を深めている。緊急時の対応をシュミレーションしている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1 0 0	0	0	年に2回事業所で行い、様々な場面を想定し訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1 0 0	0	0	虐待防止のガイドラインの読み合わせ、事業所内研修を行っている。今後も定期的な研修を行い、職員間で周知していく。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1 0 0	0	0	身体拘束を行うお子様はいらっしゃらない。が、どのような行為が身体拘束になり得るのかを随時、職員周知していく。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1 0 0	0	0	保護者への事前確認を行っている。今後は必要に応じて指示書の提出をお願いしていく。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1 0 0	0	0	事例集を作成し職員周知を行っている。小さなことでもヒヤリハット記載し事故防止に努めている。